サイバーテック、「Publish MakerX」メジャーバージョンアップ

＜報道関係者各位＞

2017年8月1日
株式会社サイバーテック

サイバーテック、「Publish MakerX」メジャーバージョンアップ
～多言語コンテンツ管理の実現で、マニュアル制作業務の圧倒的なコストダウンを実現～

XML技術をベースに「Document Revolution」をおこし、顧客企業の発展に貢献する株式会社サイバーテック（代表取締役社長：橋元 賢次
本社：東京都渋谷区、以下サイバーテック）は、ブログ感覚で入稿～Webと紙を連携する国産CMS「Publish MakerX」のメジャーバージョンアップを行い、Version4をリリースいたします（出荷開始日：2017年8月1日 ）。

今回のバージョンアップは、マニュアル制作を行う上でかねてよりご要望が多かった、翻訳メモリとの連携に関する部分が中心となります。マニュアル制作では必須ともいえる「多言語コンテンツの管理」をWebエディタ付CMSとして低価格で実現し、翻訳費用の圧倒的なコストダウンを実現することが可能となりました。

トピックライティングは、ドキュメントを部品化するためにどうしてもデータの数が多くなります。さらにこれらを多言語化する場合は、言語数だけトピック数が多くなり、ただでさえ多いドキュメント部品のデータ数は膨大になります。「Publish MakerX」Version4では、コンテンツデータの増大化を想定し、XMLデータ構造の最適化を行ったため、今回はメジャーバージョンアップという形でリリースすることにいたしました。

Webファーストで「脱DTP・脱WORD」を実現するCMSとしてさらに強化された「Publish MakerX」Version4で、これからも皆様の業務を強力にサポートいたします。

■「Publish MakerX」Version4で新たに追加された機能
◎トピックデータの多言語化
従来は同一バージョンにて単一言語のトピックを管理することしかできませんでしたが、今回のバージョンアップで、同一バージョンのトピックデータを複数の言語で管理することが可能にな

りました。
複数言語で作成したデータは、現在サポートしているHTML出力・
PDF出力・Word出力・旧版出力のそれぞれに反映させることが可能です。※本機能はオプションとなります。

◎トピックデータのダウンロード・アップロード
トピックデータの「タイトル」「本文」をXML形式のファイルにてダウンロード・アップロードすることが可能になりました。ダウンロードしたXMLデータは翻訳メモリで取り込めるだけではなく、翻訳後のXMLデータをアップロードすることにより、トピックデータを更新することが可能になりました。
多言語管理オプションを利用いただいた際は、言語別のトピックごとにダウンロード・アップロードを行うことが可能です。

◎トピックデータの差分確認
トピックデータ編集中に、バージョン確定済のものと作成中のトピック、あるいは作成中のトピックとエディタでまさに修正中の未保存状態となるトピックなど、直前と現在のトピックデータの差分情報をいつでも表示することが可能になりました。
また、今回新しく追加された「トピックデータのダウンロード・アップロード機能」では、アップロード時に現在のトピックとの差分表示が自動的に行われるので、間違って上書きをしてしまうことも防げます。

■「Publish MakerX」とは？
Webファーストで「脱DTP・脱WORD」を実現し、Webブラウザからブログ感覚で入稿・編集～Webと紙を連携する国産CMS（コンテンツ・マネジメント・システム）です。制作業務の内製化・効率化・スピードアップが実現できる本システムは、コンテンツの流用や版管理、素材管理機能を搭載しており、多メディア展開・マルチレイアウト・社内共有が可能となります。マニュアルや業務規程集、教材などの制作に最適です。
※「Publish MakerX」製品紹介ページ：http://www.cybertech.co.jp/xml/xmldb/pmx/

◎内製化がまだの企業様
メリット1：修正～プレビューがすぐ出来る。赤入れ不要によるスピードUP！
メリット2：Webブラウザから簡単操作。少しずつ内製化～コスト削減！
メリット3：超高速XMLデータベースによる、マスタデータ化とマルチユース！

◎社内で制作業務をされている企業様
メリット1：制作業務の同時進行～HTML/PDFの同時出力によるスピードUP！
メリット2：標準化とワークフローによる校正・編集作業の効率化！
メリット3：超高速XMLデータベースによる、強力な属性検索と版管理！

■「Publish MakerX」が向いているドキュメント・コンテンツ
◎教育・出版業様
専門書籍・加除式書籍・問題集・教材・学習参考書・事典・図鑑
◎金融・サービス業様
業務規程集・事務処理マニュアル・業務マニュアル・約款・規約・定期刊行物
◎製造業様
規格票・技術標準文書・運用保守手順書・社内教育テキスト・用語集・各種マニュアル

【ご参考】「Publish MakerX」基本機能一覧

・コンテンツ管理（トピック、マップ、属性）
・素材データ管理（画像、音声、動画）
・作成編集エディタ
・HTMLアーカイブ出力
・PDF出力
・XMLデータ出力/他システム連携
・版管理
・ワークフロー
・セキュリティ/ユーザ管理/グループ管理/アクセス管理

今後は国内シェアNo.1のXMLデータベース「NeoCore」と共に、機能強化された「Publish MakerX」Version4の導入を推進してゆくことで、「Document Revolution」を実現すべく、企業内ドキュメントの革新的な生産性向上・再利用促進を目指します。

＜株式会社サイバーテックについて＞
株式会社サイバーテックは1998年に設立されました。以下の4つの事業により、教育コンテンツ・マニュアルなどのWeb化・データベース化を実現し、顧客企業の発展に貢献します。
（URL：http://www.cybertech.co.jp/）

1）ブログ感覚で入稿～Webと紙を連携するCMS「Publish MakerX」提供
Webファーストで「脱DTP・脱WORD」を実現し、Webブラウザからブログ感覚で入稿・編集～Webと紙を連携する国産CMS（コンテンツ・マネジメント・システム）です。制作業務の内製化・効率化・スピードアップが実現できる本システムは、コンテンツの流用や版管理、素材管理機能を搭載しており、多メディア展開・マルチレイアウト・社内共有が可能となります。マニュアルや業務規程集、教材などの制作に最適です。
※「Publish MakerX」製品紹介ページ：http://www.cybertech.co.jp/xml/xmldb/pmx/

2）国内シェアNo.1のXMLデータベース「NeoCore」の提供
柔軟性の高いデータを「なんでも・早く・簡単に」効率よく管理できる、国内シェアNo.1のXMLデータベースソフトウェア「NeoCore（ネオコア）」を提供します。
※「NeoCore」製品紹介ページ：http://www.cybertech.co.jp/xml/xmldb/neocore/

3）日本人窓口の高品質オフショア「セブITアウトソーシング」の提供
2006年からフィリピン・セブ島で運営する自社オフショア拠点にて、次の8つの「実績と信頼」のサービスを、現地日本人ディレクタ・プロジェクトマネージャにより、「高品質・低価格」にてご提供いたします。
・Webサイト構築・リニューアル
・CMS導入・入れ替え・コンテンツ移行
・Webサイト運用・運営代行
・DTPデータのWeb展開
・動画や画像のメディア変換・加工
・メタデータ作成・BPO
・DITA導入支援・DITA化
・オフショア開発・運用保守
※「セブITアウトソーシングサービス」ご紹介ページ：http://www.itoutsourcing.jp/

4）クラウドソーシング価格でご提供する「シーサーITサービス」の提供
沖縄県名護市で運営する自社ニアショア拠点にて、次の3つのサービスを低コストオペレーションにてフリーランスレベルの価格でご提供いたします。
・シーサーCMS：企業サイト構築用に最適化されたCMSの提供
・シーサーWebマネジメント：Webサイト運用・運営代行や、SEO対策サービス
・シーサーコーディング：制作会社様などのプロ向けHTMLコーディングサービス
※「サイバーテック沖縄」ご紹介ページ：http://okinawa.itoutsourcing.jp/

＜XMLデータベースとは＞
XMLデータベース（XML
DB）は、構造化文書（XMLドキュメント）をそのまま格納することが可能な製品です。従来のRDBで必要とされた複雑なマッピング処理が不要になり、やわらかい情報管理を実現しながら高いパフォーマンスを保つことが可能です。RDBでもXMLは扱えますが、XMLデータベースと比較した場合、一定量になるとパフォーマンスに約50倍～100倍の差が生じるため、現実的ではありません。
また、XMLデータベースは、検索エンジンと異なり、W3C標準のXQuery
によるXMLネイティブ検索が行えますので、「不特定の担当者3名が改版した文書」「2013年4月15日 ~6月20日
の期間に修正された箇所」といった、高度な属性検索を行う事が可能であり、大量のドキュメントから目当てのデータを探し出すことができます。XMLデータベースに関する技術的な情報は、XMLDB.JP （http://www.xmldb.jp/）をご覧ください。

■問い合わせ先：
株式会社サイバーテック 管理部 広報担当 薮田（ヤブタ）
住 所：〒150-0044 東京都渋谷区円山町20-1 新大宗円山ビル7階
電 話：03-5457-1770
F A X ：03-5457-1772
メール：info@cybertech.co.jp
W e b ：http://www.cybertech.co.jp/

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com